

## 山歩きガイドマップ



SHIRAGATAKE・MATSUOSAN

# 白髪岳・松尾山

～住山ごぼうから丹波茶への道～

## 白髪岳 (721.8m)



頂上には二等三角点がある。  
雄大で秀麗な名山で、丹波篠山の代表的な御嶽や小金ヶ嶽を主峰とする多紀連山アルプスとともに四季を通じて多くの登山者に親しまれている。  
山頂からは、360度のパノラマが楽しめ、南に北摂の山群や六甲山、西には播州の山々が一望でき、特に晴れた日には瀬戸内海や淡路島、大阪湾を越えて河内の葛城山、金剛山までも眺望することができる。

## 松尾山 (687m)



別名「高仙寺山」と呼ばれる。現在、南矢代自治会にある松尾山高仙寺が大正10年までここにあった。天正年間に明智軍と戦った高仙寺城があった。

## 銀鉾穴

明治8年から3年間にわたり銀を掘り続け、時の兵庫県知事伊藤博文に納めたこともある。

## 肩越えの辻



白髪岳・松尾山頂上方面、文保寺への下山、高仙寺屋敷跡等への大きな分岐点で、昔の行者の休憩所であったと思われる。

## 高仙寺本堂跡



本堂、釣り鐘堂、宝蔵の跡、小さな愛宕堂がある。高僧のものと思われる墓碑がある。

## 卵塔群



僧侶の墓碑。大小さまざまな形の無縫塔(卵塔)が40数基並び立っている。

## 三基の石仏

屋敷跡中央に祀られ、左は本堂跡、右は肩越えの辻方面への分岐点である。

## 首無地蔵

二基の地藏尊が道標としてあり、一基地藏の首がないことから首無地藏といわれている。

## 高仙寺城跡



松尾山頂上にへん平な城跡があり、クマザサに覆われているが城跡が残っている。これが酒井主水介氏治の城址である。

## 不動の滝



不動明王の滝ともいわれ、不動の行者たちがこの滝で心身を浄めていた。

## 仙の岩(仙人岩)



法道仙人が雲に乗ってやって来て、山頂に降り立った岩とも、仙人が岩の上から下界を見下ろしていたともいわれている。展望に優れている。

## 千年杉



樹齢数百年、樹幹は三抱え半あり。歴史の生き証人である。

## 周辺観光情報

### 大国寺(だいこくじ)

国指定文化財。禅宗様式(唐様)と和様式を折衷した建築学上珍しい様式をもった建物で、鎌倉時代末期から室町時代初期に建立されたと推定される。14世紀初頭という早い時期の折衷様式を示す事例として、極めて重要な建築です。昭和40年代に解体修理され、改造されていた部分が原型復原され、現在の姿となっている。室内には、5躯の仏像(国指定文化財)が安置されている。



### 文保寺楼門(ぶんぼうじろうもん)

市指定文化財。創建の門は、鎌倉の建長寺に模して建てられ、天正年間(1573~92)の兵乱で焼失したと伝えられている。現存する門は、その後には再建されたものとされ、篠山市内の楼門の中で最大規模のものである。



### 丹波茶

篠山市は県下最大の茶の産地で、市内では味間地区が半分以上を占めています。江戸時代には、篠山藩の特産物として大阪へ出荷され、藩の収入の多くを占め、大阪で流通する茶の半分に当たる量を丹波で生産したとの記録がある。



### 住山ごぼう

住山集落の特産物。素朴な香りと歯ごたえ、あくの強さが特徴。繊維質に富み、美容と健康によいとされている。住山で生産されたごぼうは色白で、やわらかいと昔から言われている。

### 古市の町並み

篠山から播磨姫路に通じる街道が分かれ、摂津大阪に向かう街道との分岐点となる交通の要衝であり、古くから宿場町として栄えていた。

## イベント

### 白髪岳松尾山紅葉登山

11月上旬、紅葉で彩られた白髪岳と松尾山を登り、自然の素晴らしさを感じるイベント。住山ごぼうを使ったしし汁が振る舞われる。

### 大国寺と丹波茶まつり

6月上旬、新茶の香り漂う時期に、県内随一の茶どころの篠山市味間奥では、虚無僧らによる丹波茶奉還中、煎茶・抹茶のお茶席、茶摘み・手揉み体験など丹波茶を存分に楽しめる。また、国指定重要文化財「大国寺」の無料公開も行われる。

## 温泉情報

### こんだ薬師温泉ぬくもりの郷

地下1300mから湧き出る効能豊かなたつぷりのお湯を循環させずにそのまま流すかけ流しのお風呂です。丹波焼を湯船や床に使用した丹波焼陶板風呂と、丹波特産の丹波石をふんだんに使った丹波石岩風呂の、2種類の風呂があり、男湯・女湯が週毎に入れ替わります。広々とした大浴場でごゆっくりお過ごしください。



篠山市今田町今田新田21-10  
(079) 590-3377

### 草山温泉「観音湯」

観音湯は多紀連山の麓、丹波の自然と山の幸に恵まれた草山盆地にある日帰り温泉施設です。温泉は寛永年間からの歴史を持つと言われる茶褐色の濁り湯で海水の1.5倍の塩分を含む強塩泉です。四季折々の自然を満喫できる露天風呂やサウナが楽しめます。



篠山市遠方石ノ堂41-1 (079) 592-0211

### 菴坊温泉

約800年前、平家の落武者が発見し、戦傷を癒したと伝えられています。寺のお坊さんがこの落武者を囲っていたことから、「かごみ坊」と呼ばれる地名になったと伝えられています。四季折々の景観が見事な山間の温泉です。



篠山市後川新田 (079) 552-3380(篠山観光案内所)

### 王地山公園ささやま荘

#### 「王地山まけきらいの湯」

丹波篠山の町並みを見渡せる絶景の地、王地山に建つ宿泊施設です。天然温泉のまけきらいの湯も魅力の一つ。黒瓦の屋根と篠山川を背景に春は桜、秋は紅葉が彩りをそえます。自然が作り上げた最上の空間と真心のこもったおもてなしで情緒あふれるひとときをどうぞ。



篠山市河原町474-1  
(079) 552-1127



# 山歩きガイドマップ

SHIRAGATAKE・MATSUOSAN

## 白髪岳・松尾山 ~住山ごぼうから丹波茶への道~

白髪岳は、眺望に優れ、360度のパノラマが楽しめる。  
白髪岳周辺は、隣接する松尾山も含めてドウダンツツジ、クサソテツなどの植物が数多く植生しており、アマゴ、野鳥などの生物も多数生息している。  
松尾山周辺には寺院跡や史跡が多く残された山岳仏教の跡が伺える。

### 白髪岳へ

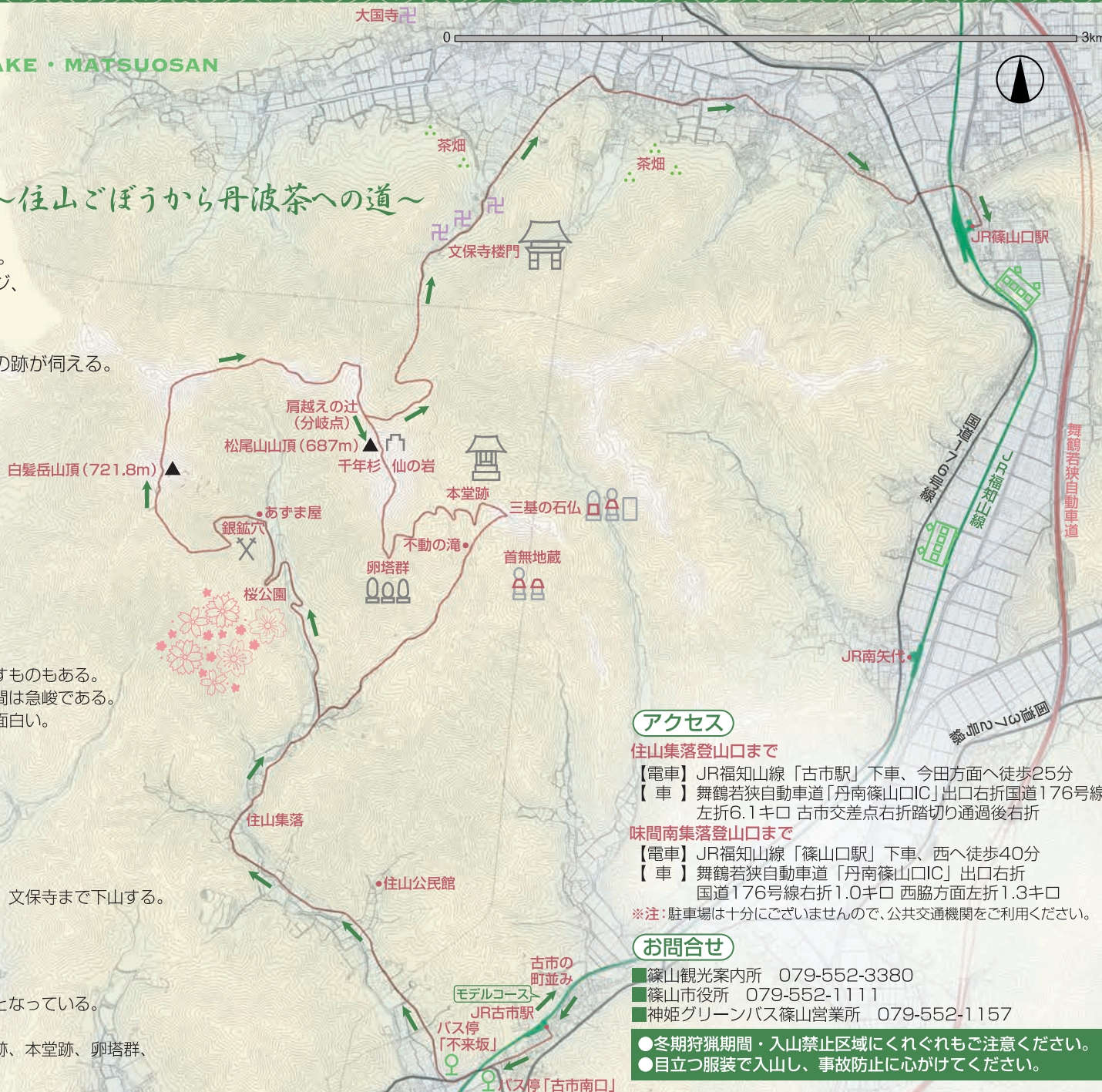
JR古市駅から南へ歩き、住山集落へ入る。  
途中、看板があり、樹木にペンキでマーキングして方向を示すものもある。  
随所に植物の名称表示がある。銀鉢穴から白髪岳山頂までの間は急峻である。  
山頂付近には岩場があり、ロープが設置され、変化に富んで面白い。  
尾根道は篠山市今田町側の樹木のため眺望は良くない。  
登山口付近は杉林、山頂付近は雑木林となっている。

### 白髪岳から文保寺へ

白髪岳から文保寺周辺までは看板が設置されている。  
比較的ゆるやかな道で歩きやすい。  
途中、松尾山からの登山道と合流する「肩越えの辻」を経て、文保寺まで下山する。

### 松尾山へ

住山集落から入っていくと、林道の横に茶畑が続き、やがて登山道になってからは杉林、雑木林、そして一部竹林となっている。  
不動の滝、金剛堂の跡が途中にある。  
全般的に眺望はあまり期待できないが、阿弥陀堂跡、愛宕堂跡、本堂跡、卵塔群、仙の岩、松尾城跡があり、歴史を感じさせる道である。



### アクセス

- 住山集落登山口まで**  
 【電車】JR福知山線「古市駅」下車、今田方面へ徒歩25分  
 【車】舞鶴若狭自動車道「丹南篠山口IC」出口右折国道176号線左折6.1キロ 古市交差点右折踏切り通過後右折
- 味間南集落登山口まで**  
 【電車】JR福知山線「篠山口駅」下車、西へ徒歩40分  
 【車】舞鶴若狭自動車道「丹南篠山口IC」出口右折国道176号線右折1.0キロ 西脇方面左折1.3キロ
- ※注：駐車場は十分にございませんので、公共交通機関をご利用ください。

### お問合せ

- 篠山観光案内所 079-552-3380
  - 篠山市役所 079-552-1111
  - 神姫グリーンバス篠山営業所 079-552-1157
- 冬期狩猟期間・入山禁止区域にくれぐれもご注意ください。  
●目立つ服装で入山し、事故防止に心がけてください。